

市民の方から寄せられた市政へのご意見や感想などを紹介します。

意見 ヘルプマークをバッグに付けていますが、先日バスを利用した際、バス停や車内で席を譲ってくれる人はいませんでした。皆さんにもヘルプマークについて知って欲しいです。

回答 「ヘルプマーク」とは、義足や人工関節を使用している人や難病・内部障がいの人など、援助や配慮を必要としていることが外見からは分かりにくい人がバッグなどに付けたり表示したりすることで、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせるためのマークです。

このマークを見掛けたら、次のことに気を付けて助け合いましょう。

- 電車、バスの中で席を譲ってください
- 駅や商業施設などで困っている様子の場合、声を掛けるなど配慮してください
- 災害時には安全に避難できるよう、支援をお願いします



【申請・配布場所】

ヘルプマーク申込書に必要事項を記載し、障がい福祉課、長寿社会課、各支所、宇久行政センターのいずれかに提出してください

※ヘルプマーク申込書は、市ホームページに掲載している他、各窓口にも設置しています。

※詳しくは市ホームページをご覧ください。



市ホームページ
(ヘルプマーク)

障がい福祉課、長寿社会課 ☎ 24-1111

広報アンケート

「広報させば 1月号」満足度アンケート

次の①～④のうち、当てはまる番号をお答えください。

- ①大変良い ②良い ③不満 ④大変不満

応募方法

「はがき」か「Eメール」または「応募フォーム」に、①「広報させば」満足度アンケートの該当番号②住所③氏名④年齢⑤電話番号⑥広報紙(特集)へのご意見⑦広報紙(特集以外)や市政に関するご意見を書いて、1月20日(金)までに(消印有効)広報係へ。

※応募は1人1通、応募者の中から抽選で決定します。発表は発送(2月中旬)をもって代えさせていただきます。

11月号のアンケート 331通

1月号プレゼント

10名様

佐世保市制 120周年記念タンブラー



市制120周年を記念して制作した、限定のタンブラーを10名様にプレゼントします。※「ヒカリノミナト SASEBO ハッシュタグキャンペーン」に参加した人にも抽選で当たります。詳しくは本紙裏表紙をご覧ください。

みなと振興・管理課 ☎ 22-6127



左記の画像を読み込むと応募画面が表示されます

宛先

はがき 〒857-8585 (住所不要) 佐世保市役所秘書課広報係宛
Eメール hishok@city.sasebo.lg.jp (携帯電話からも可)

皆さんの声をお聴かせください

市役所には日々、市民の皆さんからさまざまな声が届いています。今回は、広報アンケートの応募でお寄せいただいた、ご意見や感想の一部を紹介します。

- 毎月届く広報紙を楽しみにしています。他県にいる親類も帰省の際には必ず目を通し、佐世保を懐かしく感じているそうです。(90歳代)
- 山も海もあるきれいな佐世保ですが、散歩をしていると、空き缶やスーパーの袋など捨てられたものがよく目につきます。気付いたら拾っていますが、ごみのことについて特集し、皆さんに考えてほしいです。(40歳代)
- 市内で地域猫の活動をしています。地域猫や助成金のことなどについて、もっと多くの方に知っていただくために、動物愛護センターの活動を定期的に発信してほしいです。(60歳代)
- 他県から引っ越してきて、「広報させば」は佐世保市を知ることができ大変役に立っています。子どもたちと一緒に楽しめる記事があってよいかなと思います。(30歳代)
- (広報させば 11月号に掲載されていた)佐世保パーガー作りを体験してみたいと思いました。また佐世保の文化体験について特集してください!(10歳代)
- 徳育通信を読むと、いつも気持ちがほっこりとなります。これからも続けてください。(70歳代)



本市では、市民の皆さんの声にお答えし、市政の推進や行政サービスに反映するため、市民の声を広く聴く「広聴」に取り組んでいます。

市政への意見や質問は、市ホームページの「ご意見・お問い合わせフォーム」や「ご意見箱」(市役所1階総合案内、各支所、宇久行政センターに設置)で受け付けています。また、市政への提言は「市長への手紙」からもお寄せください。



市ホームページ
(ご意見・お問い合わせなど)

問い合わせ 秘書課 ☎ 24-1111



徳育通信 129

聞いて「徳」する話 89 SNSによる助け合い

SNSには、新しい情報をすぐ入手できるという便利さがある反面、使い方によってはトラブルに巻き込まれてしまうリスクもあります。

そんな中、先日Twitterで心温まる投稿を目にしました。ある地域で高齢の小型犬が迷子になり、飼い主の方が情報を求めTwitterに犬の特徴や写真、動画を投稿していました。

どこかで寂しい思いをしているのではないかと、私も胸が痛くなり、どうすればこの記事が多くの人の目に留まるのかと考えながら記事の返信欄を見ると、「微力ながら拡散させていただきます」「家が近くなので私も探しに行ってみます」などたくさんの投稿がありました。中には、記事の拡散に協力する外国人の方もおられ、目頭が熱くなりました。私もすぐ、同じ地域に住んでいる知人に連絡し、情

報を広げてもらうようお願いしました。

顔も分からない人とつながることをリスクと感じてしまう一方で、年代や国籍などを問わず助け合っている様子を目にすると、SNSも捨てたものではないなと思いました。一刻も早く、迷子の犬が飼い主の元へ帰りますよう心から祈っています。(匿名希望)

「聞いて徳する話」募集中
身の回りで見つけた「聞いて「徳」する話」を募集中です。応募用紙は事務局で配布しており、市ホームページからもダウンロードできます。
佐世保徳育推進会議 ☎ 23-2856